学校番号	3001

令和２年度　理科

教科	理科	科目	科学と人間生活	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	改訂　科学と人間生活（第一学習社）						
副教材等	ネオパルノート　科学と人間生活　（第一学習社）						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

小・中学校での理科の復習を終えて、自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事象・現象に関する観察、実験などを通して理解し、科学的な見方や考え方を身につけてください。そして、生命を尊重し自然環境の保全に寄与する態度と科学と人間生活に関わる問題・課題をみつける態度を意識しながら、どうすれば豊かで健康的な人間生活を送れるのか？を常に意識して、学び考え続けてください。

２ 学習の到達目標

自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事象・現象に関する観察、実験などを通して理解させ、科学的な見方や考え方を養うとともに科学に対する興味・関心を高め、生命を尊重し自然環境の保全に寄与する態度と科学と人間生活に関わる問題・課題をみつける態度を養い、持続可能な社会づくりに貢献できる力を身に付ける。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	日常生活や社会との関連を図りながら自然現象や科学技術に関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、人間生活や社会における科学的な見方や考え方を身に付けている。	自然環境と人間生活のかかわりの中に問題を見いだし、探究する課程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	自然現象と人間生活のかかわりに関する観察、実験などを行い、それらの過程や結果を的確に記録し、自然現象や人間生活を科学的に探究する技能を身に付けている。	自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察 ノートやプリントの記述 観察実験の記録、考察、発表	学習状況の観察 ノートやプリントの記述 観察実験の記録、考察、発表 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやプリントの記述 観察・実験の記録 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやプリントの記述 観察･実験の記録 定期考査の結果
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	生命の科学	微生物とその利用 ・身近な微生物 ・微生物の発見 ・生態系内の微生物	○	○		○	a:さまざまな微生物の多様性と共通性に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。 b:微生物の住む環境、微生物の大きさを知り、人間生活へのかかわりを考察し、導き出した考えを表現している。 c:微生物に関する観察実験を行い、生物学的に探究する方法を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 d: 微生物と人間生活とのかかわり及び微生物が人間生活に果たしてきた役割や微生物の利用について、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。	学習状況 探究活動 ノート プリント 観察・実験 定期考査
		・食品と微生物 ・医薬品と微生物 ・微生物の利用の広がり		○	○	○		
2学期	物質の科学	衣料 ・身近な繊維 ・繊維の構造と染色 ・天然、化学繊維	○		○	○	a:衣料や食品、光の性質に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。 b:衣料や食品をつくる物質を知り、私たちの衣食へのかかわりを考察し、導き出した考えを表現している。 c:衣料や食品、光に関する観察実験を行い、科学的に探究する方法を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 d:光と人間生活とのかかわり及び光が人間生活に果たしてきた役割や光の利用について、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。	学習状況 探究活動 ノート プリント 観察・実験 定期考査
		食品 ・食品中の栄養素 ・炭水化物,タンパク質,脂質 ・その他の栄養素	○	○		○		
	熱や光の科学	光の性質とその利用 ・光の発生と速さ ・光の性質	○		○	○		
		・電磁波の種類とその利用	○		○	○		
3学期	地球や宇宙の科学	身近な自然景観 ・日本列島のなりたち ・火山、地震活動と地表の変化	○	○	○		a:身近な自然景観に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。 b:太陽放射エネルギーや地球内部のエネルギー、その違いを知り、自然景観や人間生活へのかかわりを考察し、導き出した考えを表現している。 c:地形や地震に関する観察実験を行い、科学的に探究する方法を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 d:太陽放射エネルギーや地球内部のエネルギーと自然災害のかかわりについて、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。	学習状況 探究活動 ノート プリント 観察・実験 定期考査
		自然災害 ・火山災害と防災 ・地震災害と防災 ・気象災害と防災	○	○	○	○		

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:観察・実験の技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。